

特別史跡

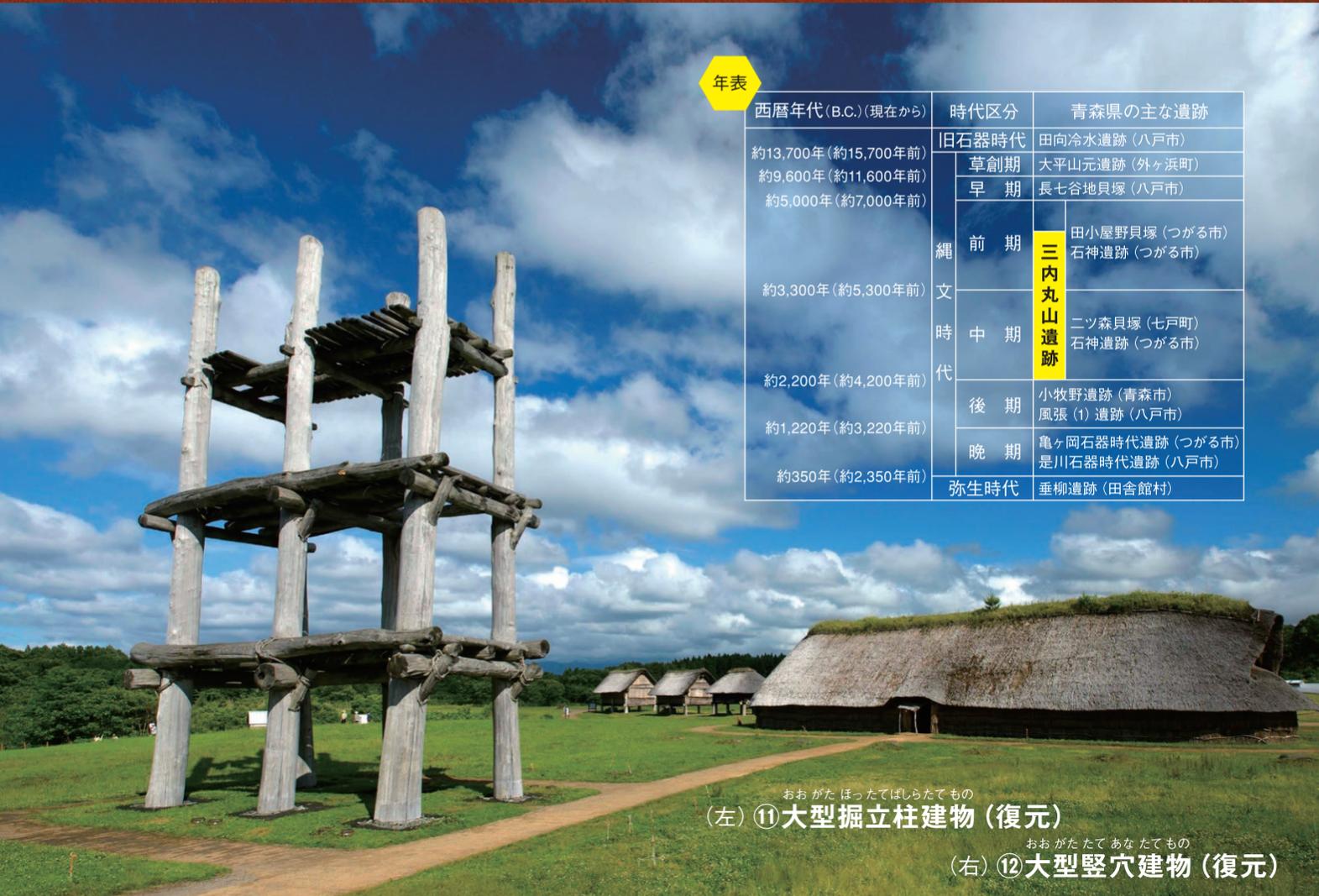
三内丸山遺跡

縄文時代の「ムラ」を体験しよう！

三内丸山遺跡は、江戸時代から知られている有名な遺跡です。平成4年(1992年)から始まった発掘調査では、縄文時代前期～中期(紀元前約3,900～2,200年 現在から約5,900～4,200年前)の大規模な集落跡が見つかりました。たくさんの竪穴建物跡や掘立柱建物跡、盛土、大人や子供の墓などのほか、多量の土器や石器、貴重な木製品、骨角製品などが出土しました。青森県は遺跡の重要性から、平成6年(1994年)に遺跡の保存

年表

西暦年代(B.C.) (現在から)	時代区分	青森県の主な遺跡	
約13,700年(約15,700年前)	旧石器時代	田向冷水遺跡(八戸市)	
約9,600年(約11,600年前)		草創期	大平山元遺跡(外ヶ浜町)
約5,000年(約7,000年前)		早期	長七谷地貝塚(八戸市)
縄文時代	前期	三内丸山遺跡	田小屋野貝塚(つがる市)
			石神遺跡(つがる市)
	中期	二ツ森貝塚(七戸町)	
	後期	小牧野遺跡(青森市)	
弥生時代	晩期	垂柳遺跡(田舎館村)	風張(1)遺跡(八戸市)
			亀ヶ岡石器時代遺跡(つがる市)
			是川石器時代遺跡(八戸市)



おのがた ぼったてばしらたてもの
(左) ⑪大型掘立柱建物(復元)

おのがた たてあなたてもの
(右) ⑫大型竪穴建物(復元)

を決定しました。平成7年(1995年)から遺跡の整備と公開を行い、平成14年(2002年)11月には縄文時遊館が開館しました。平成9年(1997年)3月には国史跡に指定され、さらに平成12年(2000年)11月には特別史跡に、平成15年(2003年)5月には出土品1958点が重要文化財に指定されました。青森県では、縄文時代の「ムラ」を体験できる場所として、三内丸山遺跡の保存・整備・活用をこれからも進めていきます。



① 環状配石墓

周りを大きな石で丸く囲われたお墓です。道路跡の南西側に沿って見つかります。石を縦と横に規則的に置いています。縄文時代中期につくられました。



② 南盛土

大量の土器や石器、土偶やヒスイ製の玉などが土と一緒にすてられ、約1,000年間で丘のようになりました。ここでは発掘時の様子を見ることができます。



④ 大型竪穴建物跡

長さ10m以上の大きな竪穴建物跡が見つかりました。復元したのは縄文時代中期のもので、長さ32mです。上は縄文時代前期のもので、長さ15mです。これらは集会所、共同作業所、冬期間の共同家屋などの説があります。

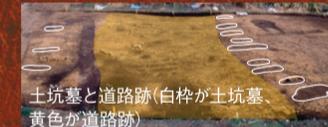


③ 竪穴建物(復元)

床は地面を掘り込んでつくられました。中央には炉があります。これまでに550棟以上見つかりました。大小様々な大きさのものを復元しています。



ムラのように



⑤ 大人の墓(土坑墓)

大人は、地面に掘られた墓に埋葬されました。墓は道路をはさんで向かい合うように配置され、約500基見つかりました。



⑥ 掘立柱建物(復元)

地面に穴を掘り、柱を立てた建物跡です。遺跡中央部分でまとめて見つかりました。高床式の建物と考え、復元しました。



⑦ 北の谷

この谷はすて場でした。水分が多く空気からもさえざられていたので、木製品や漆器、動物や魚の骨、植物の種子などが残っていました。



⑧ 北盛土

たくさんの土器や石器が土と一緒にすてられた場所です。ここではこわれた土器が広がっている様子が見学できます。



⑨ 子供の墓(埋設土器)

子供は、土器に入れて埋葬されました。穴を開けたり底を抜いた土器の中に握りこぶし大の丸い石が1～2個入れているものもあります。これまでに、800基以上見つかりました。



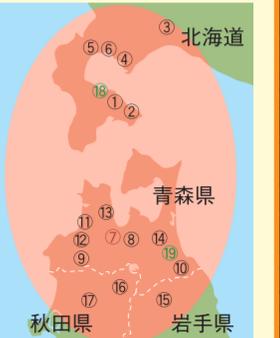
⑩ 大型掘立柱建物跡

6本柱の長方形の建物と考えられます。柱穴は直径・深さとも約2mで、他の建物跡と比べて規模が大きく、穴の間隔はすべて4.2mでした。中に直径約1mのクリの柱が残っていました。

【北海道・北東北の縄文遺跡群】を世界遺産へ
URL <https://jomon-japan.jp/>



- ①大船遺跡(北海道函館市)
- ②垣ノ島遺跡(北海道函館市)
- ③キウス周堤墓群(北海道千歳市)
- ④北黄金貝塚(北海道伊達市)
- ⑤入江・高砂貝塚(北海道洞爺湖町)
- ⑥三内丸山遺跡(青森県青森市)
- ⑦小牧野遺跡(青森県青森市)
- ⑧大森勝山遺跡(青森県弘前市)
- ⑨是川石器時代遺跡(青森県八戸市)
- ⑩田小屋野貝塚(青森県つがる市)
- ⑪亀ヶ岡石器時代遺跡(青森県つがる市)
- ⑫大平山元遺跡(青森県外ヶ浜町)
- ⑬二ツ森貝塚(青森県七戸町)
- ⑭御所野遺跡(岩手県一戸町)
- ⑮大湯環状列石(秋田県鹿角市)
- ⑯伊勢堂岱遺跡(秋田県北秋田市)
- ⑰鷲ノ木遺跡(北海道森町)
- ⑱長七谷地貝塚(青森県八戸市)



※⑱は関連遺産です。

三内丸山遺跡・縄文時遊館 観覧料のご案内

【2019年4月より】

- 一般 / 410円 (330円)
- 高校生・大学生等 / 200円 (160円)
- 中学生以下 / 無料

※ () は20名以上の団体 ※特別展の観覧料は別途

無料のボランティアガイドを行なっています。

遺跡の無料定時ガイドを行っています。出発時刻に集合場所にお集まりください。団体(10名以上)などのガイド予約は下記までお問い合わせください。

ガイド出発時刻
 9:15 / 10:00 / 11:00 / 12:00 / 13:00 / 14:00 / 15:00 / 16:00

■三内丸山遺跡へのアクセス



東北自動車道青森IC	車で約5分	三内丸山遺跡
青森空港	車で約30分	
青森IC	JRバスで約35分	三内丸山遺跡
JR青森駅	市営バス「三内丸山遺跡行き」で約30分	
JR奥羽本線で約5分	JR新青森駅	
		ねぶたん号で約15分

■ご利用案内

見学時間 / AM9:00~PM5:00 (入場は閉館の30分前まで)
 (GW中と6/1~9/30はPM6:00まで開館)
 休館日 / 毎月第4日曜日(祝日の場合は翌日)、12月30日~1月1日
 遺跡内禁煙・飲食不可(ピクニック広場は飲食可)

■お問い合わせ

三内丸山遺跡センター
 〒038-0031 青森県青森市三内字丸山305
 TEL.017-766-8282 / FAX.017-766-2365
 URL <http://sannaimaruyama.pref.aomori.jp/>



三内丸山遺跡 全体MAP

※三内丸山遺跡から青森県立美術館への通り抜けはできません。



北彩館

青森県のお土産を販売しております。

青森県内の縄文グッズをはじめ、名産品など様々なお土産を取り揃えています。
 TEL.017-766-4261 FAX.017-766-4321

れすとらん五千年の星

縄文食材の料理が楽しめます。

- お食事 / 11:00~15:00 (L.O) [冬季~14:00]
 - ドリンク・アイス / 10:30~16:30 (L.O)
- TEL.017-782-5001 FAX.017-782-5021

総合案内

三内丸山遺跡・縄文時遊館について質問等がありましたらお問い合わせください。



縄文シアター

遺跡を紹介する映像を上映しています。

遺跡を回る前にご覧ください。
 一層お楽しみいただけます!



常設展示室 (さんまるミュージアム)

大型板状土偶や縄文ポシェット(編かご)などの重要文化財のほか、縄文人の生活を再現した展示をしています。

縄文人のくらしをひもとく

人形などを用いて出土品から考えられる当時のくらしの様子をひもときます。



縄文人のこころ

重要文化財約500点を含む約1700点の出土品を展示しています。



ヒスイ製大珠

縄文ポシェット(重要文化財)

大型板状土偶(重要文化財)

有料エリア

青線内は観覧料のかかる有料エリアです(遺跡を含む)。れすとらん五千年の星、北彩館は無料でご利用できます。

縄文ビッグウォール

壁面に5,120個もの縄文土器のかけらを約6mの高さに散りばめています。



企画展示室

様々な特別展や企画展を開催しています。国宝や重要文化財などを展示できます。(特別展・企画展の開催期間中のみ観覧可能)



整理作業室

土器の接合や復元、実測などの作業を行っています。



一般収蔵庫

高さ約4mの棚に、出土した膨大な土器や石器などを収蔵しています。



ミュージアムショップ

三内丸山遺跡に関する書籍や縄文グッズなどを販売しています。



体験工房

9:30受付開始 / 15:30終了

所要時間 / 各約1時間

- 勾玉(まがたま)作り
- ミニ土偶作り
- 組紐作りと※火おこし
- 再生琥珀(こはく)のペンダント作り

所要時間 / 各約2時間

- 縄文ポシェット作り
- 編布(あんぎん)作り
- 板状土偶作り

縄文時代のもの作りを体験できます。材料はミュージアムショップで販売しています。



※団体向けメニュー
 ※団体(10名以上)は要予約



三内丸山遺跡マスコットキャラクター「さんまる」